

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1817

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島修道大学			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	平和学 II			クラス名	
	副題				配当年次	2・3・4
					受入学年	2・3・4
	旧科目名					
	学問分野	番号	22	名称	政治学	
サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群	
3. 担当教員名	佐渡紀子					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	後期前半		
6. 開講期間 曜日・時間	2019 年 9 月 16 日（月）～ 2019 年 11 月 14 日（木） 月曜日・木曜日 10:45 ～ 12:15					
個別開講日	1 回目 9/16	2 回目 9/19	3 回目 9/23	4 回目 9/26	5 回目 9/30	6 回目 10/3
	7 回目 10/7	8 回目 10/10	9 回目 10/14	10 回目 10/17	11 回目 10/21	12 回目 10/24
	13 回 10/28	14 回 10/31	15 回 11/11	16 回	試験日	11/7
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	10 人 （ 50 人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	【科目内容・授業計画】 平和とは、狭義には国家間戦争がない状態をさす。今日、この国家間での武力行使は違法化されている。しかし、国家によって武力が使用される場面は数多く存在する。特に 20 世紀後末からは、国家の自衛と言うよりはむしろ、国際社会の安全の維持を名目とした武力の行使が一般化している。 本講義では、武力行使を正当化する論理や概念を取り上げ、今日的論者が武力行使と平和に対してどのように論じているのかを取り上げる。これらを通じて、武力行使に対する自分自身の考えを構築してほしい。 【学習の到達目標】 (1) 武力行使の正当化に関連する諸概念を説明できる。 (2) 武力行使に関する代表的論者の主張に対する、自身の考えを述べることができる。					
11. 試験・評価方法	学期末試験（論述、持ち込み不可）80% 課題提出状況 20%					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	(1) 予習用に配布する資料の読解は必須です。 (2) 講義の際、各回のねらいに対応した課題を提示します。課題の提出方法、提出期限については、初回講義時に指示します。 (3) 履修者には、講義中、質問への回答、情報提供、意見提示が期待されます。					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否